

▶八鹿・青溪中学校を統合する新中学校完成予想図



Q. 建屋小学校の低学年の児童が少なく複式学級の懸念があります。

A. 低学年児童数の減少化対策に向け、若い人を呼び戻す方策を実施していきます。この件については、皆さんにもご協力をお願いしたいと思います。

Q. 公民館活動に差異があると思うのですが。

A. 社会教育については、教育委員会と協議しながら地域の特色を生かした公民館活動を進めていますので、多少の差異はあると思います。

◎道路改良について

Q. 国道9号線上三宅バス停の信号の移動は怎么样了か。

A. 市道三和線の改良と合わせて要望を受けているところです。信号の移転は、国土交通省などと協議が必要で、今後も辛抱強く要望していきます。

Q. 市道出合轟線の管理が十分ではありません。

A. 市道延長が500mを超えている中で、市役所の担当課職員が維持管理を行っています。職員数にも限りがあります。簡易なものについては、地元で何とか維持管理をしていただきたいと思います。

Q. 市道管理をシルバー人材センターや地区に委託できませんか。

A. 厳しい財政状況のため、委託を考えていません。

Q. 県道養父美方線吉井バイパスの進捗状況を教えてください。

A. 兵庫県が合併推進債を使って事業を進めています。間もなく着工予定で、並行して用地交渉も進めていく計画です。

Q. 県道養父朝来線における損傷箇所の補修について教えてください。

A. 県道補修は、区長さんなどを通じてご連絡をいただき、兵庫県へ要望していきます。

Q. 県道の糸原―明延間の整備状況を教えてください。

A. 現在、兵庫県土木事務所が河川の拡幅工事を行っているところです。完成は平成24年度となっております。それに伴って、門野バイパスの工事も行っています。兵庫県も厳しい財政状況ですので事業の進捗が早いとは言えませんが、引き続き、市としても兵庫県へ要望していきます。

Q. 業者や職員が減少していますが、適切な除雪体制が整っていますか。

A. 早朝の除雪作業は、市直営だけでは対応しきれませんので、業者委託により行っています。しかし、なかなか引き受けていただける業者が

少ないのが現状です。歩道の除雪については、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

Q. 八鹿町伊佐にある「ふるさと農道」の延伸計画と道路補修はどうなっていますか。

A. 延伸については、現地確認を兵庫県土木事務所に依頼していますが、兵庫県も財政難であり、すぐには難しい状態だと思います。道路上の穴については、ご迷惑をおかけしますが、補修など迅速に対応していきます。全面舗装による補修は、現時点では考えていません。

◎森林の整備について

Q. 防災上の観点からも森林の荒廃が気になっています。

A. 平成16年の台風23号によって、市内各地に大規模な風倒木被害が発生しました。県民緑税などを利用して多様な機能を有する山づくりに取り組んでいます。

Q. 杉林に偏った人工林が多すぎるのではないのでしょうか。

A. 災害に強い山にするためにも混合林にする必要があると考えています。今後も豊かな山づくりを進めていきます。